



平成 21 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社 東 海 理 化
 (登記社名 株式会社東海理化電機製作所)
 代表者名 取締役社長 木下 潔
 (コード番号 6995 東証・名証第1部)
 問合せ先 経理部長 牧野 裕幸
 TEL (0587) 95-5211

業績予想値と決算値との差異及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 7 月 31 日に公表した平成 22 年 3 月期 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日) 第 2 四半期累計期間の業績予想値と本日公表の決算において差異が生じたのでお知らせ致します。
 また、平成 22 年 3 月期通期の業績予想につきましても修正致しましたのでお知らせ致します。

記

1. 業績予想値と決算値との差異

(1)平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想値と実績値との差異

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

(金額の単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想(A)	140,000	△ 1,800	△ 800	△ 700	△ 7 円 75 銭
実 績 値(B)	142,816	1,498	2,864	1,761	19 円 51 銭
増 減 額(B-A)	2,816	3,298	3,664	2,461	—
増 減 率(%)	2.0	—	—	—	—
(ご参考) 前年同四半期実績	204,830	9,598	10,542	7,106	78 円 70 銭

(2)平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想値と実績値との差異

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想(A)	104,000	△ 3,200	300	1,000	11 円 07 銭
実 績 値(B)	108,121	△ 1,274	2,409	2,037	22 円 56 銭
増 減 額(B-A)	4,121	1,926	2,109	1,037	—
増 減 率(%)	4.0	—	703.0	103.7	—
(ご参考) 前年同四半期実績	150,017	3,216	5,444	2,745	30 円 40 銭

2. 通期業績予想の修正

(金額の単位：百万円)

(1)平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	291,000	2,700	4,200	2,800	31円00銭
今回修正予想(B)	315,000	12,400	14,000	9,400	104円07銭
増減額(B-A)	24,000	9,700	9,800	6,600	—
増減率(%)	8.2	359.3	233.3	235.7	—
(ご参考) 前期実績	337,417	811	1,020	1,063	11円77銭

(2)平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	219,000	△ 1,400	2,300	2,000	22円14銭
今回修正予想(B)	241,000	4,800	8,700	6,100	67円53銭
増減額(B-A)	22,000	6,200	6,400	4,100	—
増減率(%)	10.0	—	278.3	205.0	—
(ご参考) 前期実績	248,188	△ 4,944	△ 2,319	△ 2,900	△32円12銭

3. 修正の理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、自動車生産台数が想定を若干上回ったことや、原価低減活動の成果が計画を上回る水準で推移したこと等により利益が増加したため、上記の通り差異が生じました。

通期の業績予想につきましては、当第2四半期累計期間と同様に自動車生産台数の増加が見込まれることと継続してグループを挙げての原価低減活動に取り組むことにより、利益が増加する見込みとなったため、上記の通り業績予想を修正致します。

(注)上記の予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上